

事業所名 Gling・Glo大和田

支援プログラム

作成日

2024年

12月

30日

法人（事業所）理念		療育で社会性を育む。療育で社会を変える。 発達に特徴があるお子さまへの発達支援と療育を通して本人と地域社会がともに成長し理解しあう共に生きる地域社会を目指しています。						
支援方針		視覚支援と構造化支援を基盤に合理的配慮に基づいた『活動プログラム』と『評価』を特性や強み、興味関心、発達段階、成長に合わせて『個別』にコーディネートします。						
営業時間		11時	30分	17時	30分	送迎実施の有無	あり <input type="checkbox"/> なし <input type="checkbox"/>	
支 援 内 容								
本人支援	健康・生活	1日の活動スケジュールの視覚提示行い、手洗いうがい排泄食事（おやつの提供）歯磨きなどのプログラム活動を通して日常生活動作の自立と獲得を目指し生活を送る上で必要なスキルを身につけていただきます。						
	運動・感覚	お子さま一人に1スペースを用意し、視覚的・物理的構造化を行い、わかりやすい環境の中で、何をどれぐらいやるのかなどを落ち着いて安心して運動、感覚統合、個別課題に取り組んでいただきます。						
	認知・行動	お子さまの理解に合わせて、『見てわかる』スケジュールボードを個別に用意します。一日の予定や活動を事前に目で見て理解することで安心して活動に取り組んでいただきます。						
	言語コミュニケーション	言葉や音声の理解と表出を補うために、お子さまの理解に合わせて絵カードや写真カードを用意し、目で見る理解を支援し、表出コミュニケーションを支援します。						
	人間関係社会性	お子さま同士での外出などの経験を通して、電車やバスなどの公共交通機関の乗り方や、信号や標識などの交通ルール、公共施設への入場の手続き、買い物など金銭感覚を身につけるなど地域で生活するために必要な練習を行ないます。						
家族支援		お子さまを想う保護者の気持ちに寄り添いながら、保護者がお子さまの『特性を知る』ことで普段の困りごとや将来の不安を解消する方法を考えて続けます。			移行支援		お子さまの成長や発達特性、進路とステージに合わせて、その都度最適な選択ができるよう地域社会と連携しながら誰一人取り残さない切れ目のない『シームレス』な支援を提供します。	
地域支援・地域連携		・障がいがあっても地域で安心して生活できるよう私たち専門職が児童発達支援、保育所等訪問支援等の制度で社会側の理解を得よう地域社会に貢献します。 ・事業所の専門性の向上、地域の支援力の向上のために、児童通所支援施設や障がい者支援施設等へ専門性の向上を目的とした社内研修講師と直接支援職員向けにスーパーバイズを行っています。 直接支援職員のアセスメント力、専門性の向上はもちろん地域の支援力の向上のために一緒にご利用者の支援について考えます。			職員の質の向上		療育に携わる身として、まずは発達障がい・自閉スペクトラム症の特性理解に努めます。普段の療育から行動観察、保護者さまへのインタビューなどインフォーマルアセスメント繰り返し行いお子さまの今持っている『強み』に注目して療育を組み立てていきます。	
主な行事等		利用者 制作活動、調理、外出企画（毎月祝日に実施） 職員 特性理解虐待防止研修（パートを含む全職員対象） 機能訓練担当職員実技研修（言語聴覚士、作業療法士、理学療法士等）						